

### 3. 試験当日

本学独自試験の受験にあたっては、以下 ①～⑧ を確認してください。不正行為等、受験が無効になる可能性もありますので、注意事項をよく確認してください。

#### 1 試験会場

##### (1) 試験会場の指定について

- ①試験会場は受験票で指定します(受験生が試験会場を選択することはできません)。必ず受験票で試験会場を確認し、間違えないように注意してください。試験会場の詳細は 115～128 ページを確認してください。
- ②受験票に記載された試験会場でのみ受験できます。試験地、試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。

##### (2) 下見について

- ①下見の際、試験教室への入室はできません。
- ②他校の入学試験や行事等を実施している場合がありますので、妨げにならないようにしてください。

#### 2 試験当日の来場・入室などの諸注意

##### (1) 試験会場への来場について

- ①原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
- ②特に指定のない限り、スリッパ等の上履きは不要です。必要な場合は受験票に記載されています。
- ③試験会場には付添人等の控室はありません。
- ④試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。

##### (2) 試験教室への入室・着席について

- ①試験教室へは必ず各時限の集合時刻までに入室してください。午前9時頃より入室できます(試験会場によって多少前後することがあります)。
- ②机の上に座席番号シールが貼付されていますので、受験票を確認のうえ自分の座席番号に着席してください。自分の座席番号と異なる場所に着席した場合、受験を無効とする場合があります。受験生の状況により、監督者等が座席を探すことを補助する場合がありますが、座席番号は必ずご自身で確認してください。特に同一試験日の複数の学部に応募しており、複数の座席番号がある場合など、どちらの座席に座るかでの学部等を受験するかが定まりますので注意してください。

##### (3) 遅刻の扱いについて

- ①個人的事由による遅刻については、第1時限(「経営学部で学ぶ感性+共通テスト」方式は第3時限)に限り、試験開始後20分以内に受験案内所に到着すれば受験を認めます。遅刻した場合は受験案内所に申し出てください。なお、第2時限以降の遅刻は一切認めません。
- ②人身事故等による公共交通機関(バス・タクシーを除く)の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験票に記載されている「試験当日の緊急連絡先」もしくは「入学センター」の電話番号(075-465-8351)に各自で電話をして、状況を連絡してください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた受験生の個人的費用や損害については、本学は一切責任を負いません。
- ③受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

#### ! 受験案内所

試験当日は試験会場に「受験案内所」を設置します。受験票や顔写真を忘れた場合や、試験教室の確認、遅刻、その他相談があれば申し出てください。仮受験票の発行も「受験案内所」で行います。

#### 3 集合時刻および試験開始時刻

	第1時限	第2時限	第3時限		
			全学統一方式 理系型3教科方式 学部個別配点方式(文系型) 薬学方式	学部個別配点方式(理科1科目型) 学部個別配点方式(理科2科目型)	「経営学部で学ぶ感性+ 共通テスト」方式
集合時刻—説明・問題配付	10:00	12:55	15:05	15:25	15:45
試験開始時刻	10:20	13:10	15:20	15:40	16:00

\*「経営学部で学ぶ感性+共通テスト」方式は、第3時限のみ試験を実施します。